

第 78 回国民スポーツ大会冬季大会北海道実行委員会設立総会 議事録

日 時 令和 5 年 5 月 10 日（水） 14：40～15：05

場 所 ホテルポールスター札幌 2階ポールスターホール

出席者 23 名（別紙名簿参照）

議 事 1 報告事項

（1）第 78 回国民スポーツ大会冬季大会の北海道開催の経過について

（2）第 78 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の概要等について

2 協議事項

議案第 1 号 北海道実行委員会の設立について

議案第 2 号 北海道実行委員会会則（案）について

議案第 3 号 大会運営の基本方針（案）について

議案第 4 号 令和 5 年度北海道実行委員会事業計画（案）について

議案第 5 号 令和 5 年度北海道実行委員会予算（案）について

議案第 6 号 大会役員及び競技会役員編成基準（案）

議案第 7 号 中央競技役員数及び同所要経費基準（案）

（開 会）

（高見局長）北海道環境生活部スポーツ局長の高見でございます。ただいまより、「第 78 回国民スポーツ大会冬季大会北海道実行委員会設立総会」を開会いたします。なお、来年の大会より、「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」への名称変更が行われておりますので、この冬季大会が名称変更後の初開催となります。それでは開会にあたりまして、主催者を代表し、北海道副知事の小玉 俊宏よりご挨拶申し上げます。

（あいさつ）

（小玉副知事）北海道副知事の小玉でございます。本日は、実行委員会にお越しいただきありがとうございます。第 78 回国民スポーツ大会冬季大会北海道実行委員会設立総会の開催にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。皆様には、大変お忙しい中、ご出席いただきとともに、委員就任をお引き受けいただき、心から感謝申し上げます。本大会は、昨年 10 月に北海道での開催が決定したところであり、1 月の開催まで、残り 8 か月となりました。限られた準備期間ではございますが、本日お集まりの皆様のご協力をいただきながら、関係機関や団体の方々との緊密な連携・協働のもと、開催準備と運営に万全を期して参りたいと考えております。冬季スポーツが盛んな北海道におきまして、「新たな光へ！とまこまい国スポ 2024」をテーマとし、平成 31 年以来、5 年ぶりとなる本大会を開催することは、更なるスポーツの振興につながるものであり、大きな成果となることを期待しております。本大会に全国から参加する皆さんが、持てる力を存分に発揮し、思い出に残る素晴らしい大会となるよう、競技会場の苫小牧市をはじめ、関係の皆様のご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。本日はよろしくお

願ひ申し上げます。

(高見局長) 続きまして、開催市を代表しまして苫小牧市長の岩倉 博文様よりご挨拶いただきます。

(岩倉市長) 苫小牧市長の岩倉でございます。北海道実行委員会が本日設立総会を迎えたわけですが、開催地市長として御挨拶させていただきます。国スポ冬季大会が苫小牧市で開催されるのは、2006年(平成18年)の第61回大会以来18年ぶりとなりまして、地元の経済界、あるいは競技団体の期待がだんだん膨らんでいるところでございます。近年、少子化の影響もありまして、冬のスポーツだけではありませんが、全国的にスポーツ競技人口が減少している傾向にあります。特に、冬季競技のアイスホッケーやスピードスケートの減少が著しいところであり、「氷都」苫小牧として、スケート・アイスホッケー関係者とも、氷上スポーツの育成に努めているところでございます。このような現状から、冬季大会が本市で開催されることは大変意義があることでありまして、全国からトップアスリートが一堂に集まり競い合う姿を間近で観戦できることは、地元苫小牧の子供たちも刺激を感じられる絶好の機会でありまして、競技人口増加の一助になればと期待をしているところでございます。副知事からもお話がありましたが、残すところあと8か月となっております。残り少ない期間での準備となりますが、選手ファーストを念頭に開催地といたしましても全力で準備にあたって参りたいと考えております。最後になりますが、この大会が参加される全ての皆さんにとって思い出深いものになりますように、競技団体をはじめ、関係する皆様のご協力をお願い申し上げまして、御挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

(仮議長選出)

(高見局長) ありがとうございます。それでは、会議に入らせていただきます。会則が決まるまでの間、副知事の小玉が、仮議長を務めさせていただきますが、よろしいでしょうか。

(各委員) 異議なし

(高見局長) では、副知事よろしく申し上げます。

(小玉副知事) それでは、会則が決まるまでの間、仮議長を務めさせていただきますので、よろしく願い申し上げます。

(議 事)

報告事項(1) 第78回国民スポーツ大会冬季大会の北海道開催の経過について

(小玉副知事) はじめに、議事の1番、「報告事項」でございますが、(1)「北海道開催の経過」につきまして、資料の1ページ目に、時系列で経過をまとめております。説明に

つきましては、時間の都合上、割愛させていただきたいと考えておりますので、後ほどご確認ください。

報告事項（２）第 78 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の概要等について

（小玉副知事）続いて、（２）「スケート競技会、アイスホッケー競技会の概要等について」、事務局から報告をお願いします。

（苫小牧市 神保室長）事務局を担当いたします、苫小牧市総合政策部国民スポーツ大会準備室 神保でございます。私からは、報告事項（２）「スケート競技会、アイスホッケー競技会の概要等について」ご説明いたします。まず資料の 3 ページをご覧ください。こちらは競技会の概要でございますが、時間の都合上、一部割愛させていただきます。1 「大会名」につきましては、「第 78 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会」となります。これまでは「国民体育大会」の名称でありましたが、令和 6 年に開催される大会以降、「国民スポーツ大会」に名称が変更となりますので、北海道で行われる本大会が記念すべき最初の国民スポーツ大会となりました。次に、5 「日程」につきましては記載のとおり、開始式を含めて 8 日間で行うことが、国体委員会で承認されております。次に 4 ページをご覧ください。競技会日程と会場は記載のとおりとなっております。初日の令和 6 年 1 月 27 日（土）に開始式を行いまして、28 日（日）から 31 日（水）の 4 日間でスケート競技会、30 日（火）から 2 月 3 日（土）の 5 日間でアイスホッケー競技会を開催いたします。フィギュアスケートとアイスホッケーの会場となっております nepia アイスアリーナですが、ネーミングライツ契約の関係で、「白鳥王子アイスアリーナ」から「nepia アイスアリーナ」に名称が変更となっております。次に 5 ページをご覧ください。先ほど表彰式を行いました、テーマ・スローガン・シンボルマークにつきましては昨年 12 月から苫小牧市内の高校等に応募を依頼し、応募作品の中から選定を行いました。4 月 12 日に日本スポーツ協会において承認されております。本大会マスコットにつきましては、苫小牧市公式キャラクター「とまチョップ」に水色のユニフォームを着せたものが日本スポーツ協会から 4 月 12 日に承認をいただきましたので、今後テーマ・スローガン・シンボルマークと共に大会周知に向けて積極的に活用していきたいと考えております。説明は以上です。

（小玉副知事）ありがとうございます。ただいまの報告に関し、ご質問等はございませんでしょうか。

（各委員）質問等なし

議案第 1 号 北海道実行委員会の設立について

議案第 2 号 北海道実行委員会会則（案）について

（小玉副知事）ご質問等が無ければ、続いて議事の 2 番「協議事項」に入ります。議案第 1

号「北海道実行委員会の設立について」及び、議案第2号「北海道実行委員会会則（案）について」、事務局から説明をお願いします。

(名苗課長) 北海道環境生活部スポーツ振興課 担当課長の名苗と申します。私の方から説明させていただきます。6ページ目をご覧ください。議案第1号についてでございますが、第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会を開催するにあたりまして、「国民スポーツ大会開催基準要項」第25項第1号に基づき、北海道実行委員会を設立するものでございます。続きまして、7ページ目をご覧ください。議案第2号についてでございますが、大会を開催するにあたりまして、「開催基準要項」第25項第2号に基づきまして、「北海道実行委員会会則」を制定するものでございます。8ページ目をご覧ください。会則案についてでございますが、会則第1条、名称につきましては、「第78回国民スポーツ大会冬季大会北海道実行委員会」といたします。第2条、この会の目的は、第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の開催にあたりまして必要な準備と運営に関する事業を行うことを目的とするものでございます。第3条、事業内容につきましては、大会運営の総合計画など、(1)から(4)に記載の内容とします。第4条、委員につきましては、行政機関及び関係団体の方々から、会長が指名して別表1で示したとおりの委員をもって組織することといたします。役員につきましては、第5条に記載のとおり、会長及び副会長、監事を設置することとしており、第2項で、会長は北海道知事をもって充てる、副会長及び監事については、委員の中から会長が指名することとしております。11ページ目に、実行委員会の委員名簿を添付しております。本日出席が叶わなかった皆様方にも事前にご了解をいただいておりますが、皆様方には改めて、実行委員会の役員・委員のお立場で、大会の成功に向けましてご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。8ページ目に戻っていただき、第5条第4項で、会長は実行委員会を代表し、会務を総理すること、第5項で副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときまたは欠けたときは、その職務を代行すること、第6項で監事は実行委員会の出納を監査することとしております。また、第6条で顧問を置くこととし、専門知識に関してご意見をお伺いする場合がございます。第7条では、総会について記載しております。9ページになりますが、第7項以降には、総会開催における出席人数の規定や、議決の規定について記載しております。第8条では常任委員会について記載をしております。第9条以降は、会計に関する事項や事務局の設置に関する必要な事項を定めており、第11条では、剰余金や欠損金が生じた場合の処理について、また、第12条は、事故が生じた場合の取扱いについて記載をしております。以上、実行委員会の設立及び実行委員会会則についての説明となります。

(小玉副知事) ただいまの説明に対し、質問等はございませんか。質疑がなければ、議案第1号及び第2号は、原案どおり決定することに、ご異議ございませんか。

(各委員) 異議なし

(小玉副知事) それでは、原案どおり決定いたします。ただいま会則が決定され、会則第5条5項により、副会長が会長の職務を代行することとされておりますので、以降の議事は、引き続き私が務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議案第3号 大会運営の基本方針（案）について

(小玉副知事) それでは、議案第3号「大会運営の基本方針（案）について」、事務局から説明をお願いします。

(名苗課長) 引き続き説明いたします。12ページ目をご覧ください。北海道実行委員会会則第7条第4項第2号により、「大会運営の基本方針」を提案いたします。第78回国民スポーツ大会冬季大会は、冬季スポーツと北海道の魅力を発信する大会として、国民スポーツ大会の目的に従い開催します。この大会を通して、「スポーツの持つ力」を最大限活用し、北海道スポーツの未来をひらき、将来にわたる持続可能な社会の実現に寄与することを目指します。実施目標といたしまして、1点目、自然豊かな北海道の地において、スポーツ精神を高揚し、広く国民のためのスポーツの祭典として、これまでの冬季大会開催の経験を生かし、簡素・効率化に努める大会とします。2点目、雪と氷の国・北海道において、スケート、アイスホッケー競技会の開催を通して、多くの選手、役員、観客、道民が友情と交流の輪を広げ、夢と希望に満ちた真心あふれる大会とします。3点目、広大な大地・北海道において、関係機関や団体との連携のもと、大会の舞台である苫小牧市で道民が一体となり、全国から訪れる参加者を温かく迎え、北海道の魅力を全国に発信する大会とします。以上、大会運営の基本方針についての説明となります。

(小玉副知事) ただいまの説明に対し、質問等ございませんか。質疑がなければ、議案第3号は、原案どおり決定することに、ご異議ございませんか。

(各委員) 異議なし

(小玉副知事) 異議が無いようですので、議案第3号は原案どおり決定いたします。

議案第4号 令和5年度北海道実行委員会事業計画（案）について

(小玉副知事) 続きまして、議案第4号「令和5年度事業計画（案）について」、事務局から説明をお願いします。

(苫小牧市 津田副主幹) 事務局を担当しております苫小牧市総合政策部国民スポーツ大会準備室 津田でございます。私から説明させていただきます。13ページをご覧ください。5月から順に、主な項目を説明いたします。5月については、開会式や大会ホームページの委託業者の選定に向け、現在打ち合わせを進めているところでございます。6月は、日本スポーツ協会で開催される国体委員会に向けての準備を行う予定です。7月は、各種団体への協力要請や、スタッフジャンパーのデザインなどを決定する予定でございます。

ます。8月には、各種団体への来会調査を行います。9月には第2回北海道実行委員会総会を行う予定となっております。10月には大会プログラムの編集を行い、11月には日本スポーツ協会との会場配置確認、12月には全国代表者会議等の会議資料作成を行います。1月の大会前までに全ての調整を終わらせ、1月27日から2月3日までの大会の開催・運営にあたり、大会開催後は速やかに報告作業を行います。なお、それぞれの業務は日本スポーツ協会や競技団体、関係機関などと相談や調整を行いながら進めて参ります。私からの報告は以上でございます。

(小玉副知事) ただいまの説明に関しまして、質問等がございましたら発言をお願いします。質疑がなければ、原案どおり決定することにご異議ございませんか。

(各委員) 異議なし

(小玉副知事) 異議が無いようですので、議案第4号は原案どおり決定いたします。

議案第5号 令和5年度北海道実行委員会予算(案)について

(小玉副知事) それでは議案第5号「令和5年度北海道実行委員会予算(案)について」、事務局から説明をお願いします。

(名苗課長) 道庁 名苗が説明いたします。14ページ目をご覧ください。議案第5号についてでございますが、実行委員会予算は、収入・支出共に5,498万3千円を見込んでおります。収入は、補助金等として、日本スポーツ協会からの交付金が2,000万円、国庫補助金を含む北海道補助金が1,259万4千円、苫小牧市の補助金が938万9千円、日本スケート連盟及び日本アイスホッケー連盟からの交付金が600万円、ミズノスポーツ振興会からの助成金が200万円、合計で4,998万3千円、その他、企業協賛金等で500万円を見込んでおります。続いて、支出につきましては、15ページをご覧ください。15ページは支出明細書となっております。まず、一つ目の総務費ですが、大会打合せの事務局旅費や、PRポスターなどの需用費、郵送料、ホームページ等の作成委託料、会場借上料など、1,648万7千円を計上しております。次に、二つ目の式典費として、「開始式」に係る経費や式典運営の業務委託費など、994万9千円を計上しております。三つ目に、競技運営費として、選手及び競技役員控室のプレハブ賃借料や、企業協賛に係る看板等設置工事委託など、2,475万1千円を計上しているところでございます。四つ目に、大会協力費として、駐車場等整理業務委託費など、379万6千円を計上し、支出合計は、5,498万3千円となります。以上となりますが、大会準備及び実施にあたりまして、簡素な大会開催を心がけ、厳しい財政状況のもとではございますが、応援いただける協賛企業の募集なども進め参りたいと考えております。説明は以上です。

(小玉副知事) ただいまの説明に対し、質問等ございませんか。質疑がなければ、原案どおり決定することにご異議ございませんか。

(各委員) 異議なし

(小玉副知事) 異議が無いようですので、議案第5号は原案どおり決定いたします。

議案第6号 大会役員及び競技会役員編成基準(案)

議案第7号 中央競技役員数及び同所要経費基準(案)

(小玉副知事) 続きまして、議案第6号「大会役員及び競技会役員編成基準(案)」及び、議案第7号「中央競技役員数及び同所要経費基準(案)について」、事務局から説明をお願いします。

(苫小牧市 銅副主幹) 事務局を担当しております苫小牧市総合政策部国民スポーツ大会準備室 銅と申します。それでは、議案第6号「大会役員及び競技会役員編成基準(案)」及び議案第7号「中央競技役員数及び同所要経費基準(案)」についてご説明いたします。資料16ページから18ページをご覧ください。国民スポーツ大会冬季大会では、大会全体の役員である「大会役員」、各協議会役員である「スケート競技会役員」「アイスホッケー競技会役員」について、日本スポーツ協会が定めた国体要綱に基づき、編成基準を提出することが定められております。16ページには大会役員、17ページにはスケート競技会役員、18ページにはアイスホッケー競技会役員について記載しておりますので、後ほどご確認願います。次に19ページをご覧ください。議案第7号「中央競技役員数及び同所要経費基準(案)」についてでございます。競技を運営する競技役員については、基本的に北海道在住の競技役員に依頼いたしますが、一部中央競技団体から派遣が必要な役職があることから、日本スケート連盟・日本アイスホッケー連盟から派遣される競技役員の人数と交通費、宿泊費及び諸費を定めたものでございます。私からの説明は以上です。

(小玉副知事) ただいまの説明に関し、質問等ございませんか。質疑がなければ、原案どおり決定することにご異議ございませんか。

(各委員) 異議なし

(小玉副知事) 異議が無いようですので、議案第6号及び第7号は原案どおり決定いたします。

(その他)

(小玉副知事) 以上で、議事は終了となります。それでは、「次第」の最後になりますが、「その他」として、事務局から発言をお願いします。

北海道スポーツ協会 荒川会長が挙手

(北海道スポーツ協会 荒川会長) 北海道スポーツ協会の荒川でございます。せっかくの機会ですので一言申し上げたいと思います。まず、岩倉市長様そして関係団体の皆様のご理解のもとで、苫小牧市において来年、冬季スポーツ大会、国民スポーツ大会はじめての大会ということで開催されますこと、感謝申し上げ、また、お喜び申し上げます。スポーツ協会は例年、選手団を送るという立場で役割を担っておりまして、今年は冬に青森県八戸市でスケート競技会・アイスホッケー競技会が開催されまして、私どもも選手団の顧問という立場で行って参りました。やはり実際に行ってみて、開催地の競技会、八戸市が盛り上げていただいております、このことが大会を成功に導いたものと実感して参りました。私どもとしても、開催地のスポーツ協会としてしっかり役割を果たしていきたいと考えておりますので、限られた準備期間で大変だとは思いますが皆様どうぞよろしくお願いいたします。以上でございます。

(小玉副知事) この他にご発言ございませんでしょうか。

(苫小牧市 神保室長) 事務局の苫小牧市 神保でございます。ポスターデザインの募集についてお話させていただきます。大会ポスターの作成について、テーマ・スローガン・シンボルマーク・マスコットが承認されましたので、来週から大会ポスターを公募したいと考えております。詳細につきましては、苫小牧市ホームページ等でお知らせいたします。応募作品の中から、苫小牧市実行委員会で選定を行いまして、北海道実行委員会と日本スポーツ協会の承認を受けて正式決定いたしますので、ご承知おきいただきたいと思っております。以上でございます。

(小玉副知事) この他にご発言ございませんでしょうか。最後に、全体を通してご意見・ご質問等はございませんか。

(各委員) 質問等なし

(小玉副知事) それでは、ただいまをもって、議長の任を解かせていただきます。議事進行にご協力いただきありがとうございました。

(閉 会)

(高見局長) 以上をもちまして、第78回国民スポーツ大会冬季大会北海道実行委員会設立総会を閉会いたします。本日は、ありがとうございました。